

# Unity Express デコード Cisco IOS デバッグ プロンプト

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[キューによって復号化されるトレース](#)

[トレース](#)

[ボイスメール VXML トレースの有効化](#)

[自動応答によって復号化される音声ガイダンス](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Cisco Unity Express ( CUE ) または Cisco Unity PhraseServer のデバッグのために、Cisco IOS デバッグから発信者に再生されるプロンプトのデコード方法について説明します。

トレースは CUE のデバッグ機能で、さまざまな問題をトラブルシューティングするために使用されます。トレース機能を有効にすると、システム パフォーマンスに悪影響を与えることがあります。このため、特定の問題に関する情報を収集するようにシスコ テクニカル サポートが依頼した場合にのみ、トレースを有効にすることを推奨します。ラボまたはメンテナンス期間中のシステムでは、CUE の動作をトラブルシューティングし理解するために、トレース機能を使用できます。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Unity Express のソフトウェアとハードウェアに基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このド

キュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

## 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 背景説明

デコーダの呼出音は、CUE でデバッグを実行する際の音声ガイダンスの意味を判断するのに役立ちます。Cisco IOS<sup>®</sup> ソフトウェアに精通しているユーザは、CUE のコマンドライン インターフェイス (CLI) や強力なデバッグ機能について馴染みがないことがあります。

CUE には機能が似たツールが存在しますが、いくつか重要な違いがあります。CUE には、`debug` コマンドがありません。代わりに、CUE は `trace` コマンドで呼び出される診断ユーティリティを提供します。これは、メモリのカーネル バッファ内にメッセージを書き込むものです。最大で 10 MB 程度になるこのメモリ領域は、ローカル トレース ファイル (`atrace.log`) と外部 FTP サーバのファイルのどちらか一方、またはその両方に定期的に書き込むように設定できます。

## キューによって復号化されるトレース

### トレース

CUE のトレースの設定は、特にローカル ログ ファイルを有効にしてこのファイルに書き込みを行う場合、システム パフォーマンスに悪影響を及ぼす可能性があります。この影響には、プロンプトやデュアルトーン多重周波数 (DTMF) トーン応答時間の遅延、録音音声や再生音声の品質に関する問題などが含まれます。トレースの設定は注意して行ってください。

### ボイスメール VXML トレースの有効化

`trace voicemail vxml all` コマンドを使用すると、受信した DTMF および DTMF に応答して再生される音声ガイダンスを、トレースで表示することができます。このトレースで、ボイスメールへのさまざまなコールを区別するコール ID や、ボイスメールの電話ユーザ インターフェイス (TUI) の位置も表示できます。

ボイスメール VXML トレースを有効にするには、次の手順を実行します。

1. CUE にログインするには、`service-module service-Engine <mod/slot> session` コマンドを使用します。
2. ボイスメールのトレースを有効にするには、`trace voicemail vxmlr all` コマンドを使用します。
3. ログを表示するには、`show trace buffer long` コマンドを使用します。

```
se-1-3-6-199
```

```
se-1-3-6-199#trace voicemail vxml all
```

```
se-1-3-6-199#show trace buffer long
```

Press any key to exit...

1569 03/01 21:38:57.711 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvSubSignInENU002.wav

1569 03/01 21:39:00.016 voicemail vxml  
"login.login\_password.password"  
0x00000003f5476a0b 1234

1569 03/01 21:39:00.868 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b rkoulagi-spokenName

1569 03/01 21:39:00.882 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvSubMsgCountENU128.wav

1569 03/01 21:39:00.916 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvSubMsgCountENU001.wav

1569 03/01 21:39:00.936 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvSubMenuENU002.wav

1569 03/01 21:39:01.010 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvSubMenuENU012.wav

1569 03/01 21:39:01.012 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvSubMenuENU004.wav

1569 03/01 21:39:01.013 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvSubMenuENU005.wav

1569 03/01 21:39:01.016 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvSubMenuENU006.wav

1569 03/01 21:39:04.562 voicemail vxml  
"main.sub\_option.msg\_option" 0x00000003f5476a0b 2

1569 03/01 21:39:04.953 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvAesopCustomENU002.wav

1569 03/01 21:39:04.953 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU005.wav

1569 03/01 21:39:04.954 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU030.wav

1569 03/01 21:39:04.956 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU075.wav

1569 03/01 21:39:08.577 voicemail vxml  
"addressingSubscriber.dial\_by\_name.ext\_name"  
0x00000003f5476a0b 568

1569 03/01 21:39:12.053 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU013.wav

1569 03/01 21:39:12.055 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b rkoulagi-spokenName

1569 03/01 21:39:12.064 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU014.wav

1569 03/01 21:39:12.066 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU031.wav

1569 03/01 21:39:12.107 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b play:7008

1569 03/01 21:39:12.109 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU051.wav

1569 03/01 21:39:12.110 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU024.wav

1569 03/01 21:39:20.182 voicemail vxml

"addressingSubscriber.name\_search\_and\_select.select\_name"  
" 0x00000003f5476a0b 1

1569 03/01 21:39:22.181 voicemail vxml "TIMEOUT"  
0x00000003f5476a0b AvAddrSearchENU008.wav

次の表で、デバッグについて説明します。

コード	メッセージ
AvAesopCustomeNU001	{「こちらは、Aesop メッセージング システムです。プッシュホンで、ご希望の内線番号をダイヤルしてください。それ以外の場合は、オペレータを保留してください。」}
AvAesopCustomeN	{「人物の名前を入力してください。」}

U 0 0 2	
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 0 3	{「録音に関するヘルプです。録音を聞くには1を、録音を削除して最初からやり直すには3を、録音を停止するには#を押してください。」}
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 0 4	{「メッセージを再生するには「3」を、再録音するには「4」を押してください。」}
A v A e s o p C u s t o m	{「新しいメッセージが20件以上あります。」}

E N U 0 0 5	
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 0 6	{「20人以上が緊急です。」}
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 0 7	{「保存したメッセージが20件以上あります。」}
A v A e s o p C u s t	{「さらに、保存したメッセージが20件以上あります。」}

O M E N U 0 0 8	
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 0 9	{「まだ20件を超える新しいメッセージがあります。」}
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 1 0	{「メッセージの概要に関するヘルプです。メッセージの概要には、メッセージの送信者や受信日時などの情報が表示されます。」}
A v A e s o p C	{「メッセージメニューのヘルプです。メッセージの再生後、次のすべてのオプションを使用できます。メッセージを繰り返すには1を押してください。メッセージを保存するには2を押してください。メッセージを削除するには3を押してください。メッセージが登録ユーザから届いた場合は4を押してください。メッセージを転送するには5を押してください。メッセージの再生を終了するには「*」を押してください。」}

u s t o m E N U O 1 1	
A v A e s o p C u s t o m E N U O 1 2	{「メッセージ送信のヘルプです。送信したメッセージを変更するには、このメニューを使用します。住所を追加または変更するには1.メッセージを録音または再録音するには2を押してください。緊急または返信確認などの特別な配信設定については3を押してください。メッセージと設定を確認するには4を押してください。このメッセージの送信をキャンセルし、サブスクライバメニューを終了するには、*."}を押してください。
A v A e s o p C u s t o m E N U O 1 3	{「録音を聞くには1を、保存するには2を、録音し直すには3を、メッセージを送信するには#を押してください。メッセージオプションについては、「*」を押してください。"}
A v A e s o	{「メッセージ編集のヘルプです。録音したメッセージを編集するには、このメニューを使用します。現在の録音を聞くには1を、現在の録音を保存するには2を、録音を削除して最初からやり直すには3を、メッセージをそのまま送信するには#を押してください。メッセージオプションについては、「*」を押して



P C u s t o m E N U 0 1 4	<p>ください。"}</p>
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 1 5	<p>{「グリーティングの場合は1を、個人設定の場合は3を押してください。」}</p>
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 1 6	<p>{「セットアップ オプションのヘルプです。メールボックスの設定を変更するには、このメニューを使用します。グリーティングを再録音し、録音名などの個人設定を変更できます。」}</p>
A v A e	<p>{「シスコ メッセージング システムへようこそ。メッセージング システムを最大限に活用するために、ここで設定をカスタマイズまたは更新してください。終了するには「*」を押してください。」}</p>

s o p C u s t o m E N U 0 1 7	
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 1 8	{「配送オプションのヘルプです。特別な配送オプションを追加または削除するには、このメニューを使用します。緊急メッセージは、通常のメッセージよりも前に再生されます。「緊急」に設定する場合は「1」を押してください。プライベートメッセージは、電話を使用する他の受信者に転送できません。プライベートの場合は3を、メッセージをそのまま送信するには#を押してください。配信オプションを終了するには「*」を押してください。}
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 1 9	{「ビープ音」}
A v	{「このメールボックスは無効です。」}

A  
e  
s  
o  
p  
C  
u  
s  
t  
o  
m  
E  
N  
U  
0  
2  
0

A  
v  
A  
e  
s  
o  
p  
C  
u  
s  
t  
o  
m  
E  
N  
U  
0  
2  
1

{「メールボックス内の次のメッセージの有効期限が切れています。」}

A  
v  
A  
e  
s  
o  
p  
C  
u  
s  
t  
o  
m  
E  
N  
U  
0  
2  
2

{「以下ですか？」}

A  
v  
A  
e  
s  
o  
p  
C  
u  
s  
t  
o  
m  
E  
N  
U  
0  
2  
3

{「期限切れのメッセージはメールボックスから削除されます。」}

A  
v  
A  
e  
s  
o  
p  
C  
u  
s  
t  
o  
m  
E  
N  
U  
0  
2  
4

{「期限切れメッセージのヘルプです。このメッセージは、メールボックスに保存できる最大期間が既に経過しています。このメッセージを繰り返すには「1」を押してください。もう一度保存するには「2」を、削除するには「3」を、スキップするには「#」を押してください。」}

A  
v  
A  
e  
s  
o  
p  
C  
u  
s  
t  
o  
m  
E  
N  
U  
0

{「受信箱がいっぱいで、新しいメッセージを受信できません。メッセージを削除してください。」}

2 5	
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 2 6	{「共用メールボックスについては「9」を押してください。」}
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 2 7	{「共用メールボックス」}
A v A e s o p C u s t o m E N	{「共用メールボックスのヘルプです。ログインする共用メールボックスを選択するには、このリストを使用します。ログインする共用メールボックスの案内が聞こえたら、その番号を押してください。メインメニューに戻るには「*」を押してください。

U 0 2 8	
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 2 9	{「英語は「1」を押してください。」}
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 3 0	{「言語設定は「4」を押してください。」}
A v A e s o p C u s t o m	{「イギリス英語は「2」を押してください。」}

E N U 0 3 1	
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 3 2	{「一致する名前」}
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 3 3	{「アクセスしようとしているメールボックスは現在無効になっています。後でもう一度お電話ください。」}
A v A e s o p C u s t	{「メールボックスが現在無効になっています。システム管理者に問い合わせてください。」}

O M E N U 0 3 4	
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 3 5	{「申し訳ありません。この拡張機能に関連付けられているメールボックスがありません。」}
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 3 6	{「申し訳ございません。メッセージ...」}
A v A e s o p C	{「配信できませんでした。」}



u s t o m E N U 0 3 7	
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 3 8	{「次の受信者に配信できませんでした。」}
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 3 9	{「このメールボックスの所有者ではありません。システム管理者に連絡してください。」}
A v A e s o	{「次のものがあります。」}

p C u s t o m E N U 0 4 0	
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 4 1	{「不明な発信者」}
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 4 2	{「グローバル検索の場合は「#」を押してください。」}
A v A e	{「言語設定のヘルプについては、選択してください。」}

s o p C u s t o m E N U 0 4 3	
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 4 4	{「言語設定を変更しました。新しい設定は、次回システムにログインしたときに有効になります。」}
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 4 5	{「配送エラーのヘルプです。メッセージを受信者に配送できなかった場合、配送エラーが通知されます。アドレスが正しくないか、一時的に利用できない可能性があります。一時的な状況であると思われる場合は、しばらくしてから、もう一度メッセージを送信できます。それ以外の場合は、システム管理者に問い合わせてください。」}
A v	{「標準グリーティングを編集するには「1」を、代替グリーティングは「3」を、ヘルプは「0」を押して

A  
e  
s  
o  
p  
C  
u  
s  
t  
o  
m  
E  
N  
U  
0  
4  
6

ください。」}

A  
v  
A  
e  
s  
o  
p  
C  
u  
s  
t  
o  
m  
E  
N  
U  
0  
4  
7

{「申し訳ありません。アクセスしようとしているメールボックスがいっぱいです。後でもう一度やり直してください。」}

A  
v  
A  
e  
s  
o  
p  
C  
u  
s  
t  
o  
m  
E  
N  
U  
0  
4  
8

{「申し訳ありません。プライベートメッセージを別の受信者に転送することはできません。」}

A  
v  
A  
e  
s  
o  
p  
C  
u  
st  
o  
m  
E  
N  
U  
0  
4  
9

{「別の共用メールボックスについては「9」を押してください。」}

A  
v  
A  
e  
s  
o  
p  
C  
u  
st  
o  
m  
E  
N  
U  
0  
5  
0

{「申し訳ありません。受信者のメールボックスがいっぱいであるため、録音の最大長に達しました。」}

A  
v  
A  
e  
s  
o  
p  
C  
u  
st  
o  
m  
E  
N  
U  
0

{「パスワードは次の値より大きくすることはできません。」}

5 1	
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 5 2	{ "桁数" }
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 5 3	{ 「録音名を変更するには「2」を押してください。」 }
A v A e s o p C u s t o m E N	{ 「パスワードを変更するには「1」を押してください。」 }

U 0 5 4	
A v A e s o p C u st o m E N U 0 5 5	{「申し訳ありません。このメールボックスは既に使 用されています。」}
A v A e s o p C u st o m E N U 0 5 6	{「後でもう一度やり直してください。」}
A v A e s o p C u st o m	{「新しい名前を録音するには、トーンの際にメール ボックス名を発音し、「#」を押してください。」}

E N U 0 5 7	
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 5 8	{「新しい名前を録音するには、トーンの前に名と姓を発音し、#を押してください。」}
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 5 9	{「現在の録音名を保持するには「*」を押してください。」}
A v A e s o p C u s t	{「現在の録音名のままにするには「#」を押してください。」}



O M E N U 0 6 0	
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 6 1	{「申し訳ありません。受信箱がいっぱいで、グリーティングを録音できません。メッセージを削除してください。」}
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 6 2	{「標準グリーティングは、システムが伝言をお受けする前に発信者に対して再生されます。代替グリーティングは、オンにされると標準グリーティングの代わりに使用されます。休暇のような特別な状況に使用できます。グリーティングを削除するには、トーンの後「#」を押してください。」}
A v A e s o p C	{「申し訳ありません。最低でもメッセージを録音してください。」}

u s t o m E N U 0 6 3	
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 6 4	{「秒です。」}
A v A e s o p C u s t o m E N U 0 6 5	{「個人設定のヘルプです。このメニューを使用して、電話パスワードや録音名などの情報を変更できます。」}
A v A e s o	{「個人設定のヘルプです。録音名を変更するには、このメニューを使用します。」}

P C U S T O M E R U 0 6 6	
A v A e s o p C U S T O M E R U 0 6 7	{「とパスワード」}
A v A d d r S e a r c h E N U 0 0 1	{「名前の綴りを登録してください。」}
A v A d d r S	{「姓と名を入力してください。」}

e ar c h E N U 0 0 5	
A v A d d r S e a r c h E N U 0 0 6	{「姓と名を入力してください。」}
A v A d d r S e a r c h E N U 0 0 8	{「追加されました」}
A v A d d r S e a r c h	{「に関して」}

EN U O 1 3	
Av A d d r S e a r c h E N U O 1 4	{「で」}
Av A d d r S e a r c h E N U O 1 6	{「一致する名前が2つあります。」}
Av A d d r S e a r c h E N U O	{「一致する名前が3つあります。」}

17	
AvAddressSearchENU018	{「一致する名前が4つあります。」}
AvAddressSearchENU019	{「一致する名前が5つあります。」}
AvAddressSearchENU020	{「一致する名前が6件あります。」}
Av	{「番号で名前を選択してください。」}

A d d r S e a r c h E N U O 2 2	
--	--

A v A d d r S e a r c h E N U O 2 3	{「新しい検索を行うには「#」を押してください。」}
--	----------------------------

A v A d d r S e a r c h E N U O 2 4	{「新しい検索を行うには「*」を押してください。」}
--	----------------------------

A v A d d r S	{「名前はこれ以上ありません。」}
---------------------------------	-------------------

e ar c h E N U 0 2 5	
A v A d dr S e ar c h E N U 0 3 0	{「Qは7を、Zは9を押してください。」}
A v A d dr S e ar c h E N U 0 3 1	{「内線番号」}
A v A d dr S e ar c h	{「キャンセルするには「*」を押してください。」}



E N U O 3 3	
A v A d d r S e a r c h E N U O 3 7	{「内線番号を入力してください。」}
A v A d d r S e a r c h E N U O 5 1	{「1」を押してください。}
A v A d d r S e a r c h E N U O	{「2」を押してください。}

5 2	
A v A d d r S e a r c h E N U 0 5 3	{「3」を押してください。}
A v A d d r S e a r c h E N U 0 5 4	{「4」を押してください。}
A v A d d r S e a r c h E N U 0 5 5	{「5」を押してください。}
A v	{「6」を押してください。}

A d d r S e a r c h E N U O 5 6	
A v A d d r S e a r c h E N U O 6 5	{「アドレス検索のヘルプ」}
A v A d d r S e a r c h E N U O 6 6	{「名前を入力するか、拡張子を入力して名前を追加してください。」}
A v A d d r S	{「このディレクトリから名前または拡張子が検索されません。」}

e ar c h E N U O 6 9	
A v A d dr S e ar c h E N U O 7 0	{「各エントリの末尾は「#」にします}
A v A d dr S e ar c h E N U O 7 2	{「キーパッドを使用して名前を入力してください。 "}
A v A d dr S e ar c h	{「名前の追加を停止するには「*」を押してください。 "}

E N U 0 7 4	
A v A d d r S e a r c h E N U 0 7 5	{「スペルと番号入力を切り替えるには、##を押してください。」}
A v A d d r S e a r c h E N U 0 7 7	{「複数の一致のヘルプ」}
A v A d d r S e a r c h E N U 0	{「このリストを使用して、一致する名前を選択してください。」}

7 8	
A v A d d r S e a r c h E N U 0 7 9	{「名前が聞こえたら、その番号を押してください。」}
A v A d d r S e a r c h E N U 0 8 2	{「新しい検索を開始するには「*」を押してください。」}
A v A d d r S e a r c h E N U 1 0 6	{「申し訳ありません。一致する名前がありません。別のスペルを試してください。」}
A v	{「一致する名前が多すぎます。文字を追加するには「1」を押してください。」}

A d d r S e a r c h E N U 1 1 3	
A v A d d r S e a r c h E N U 1 1 7	{「名前にさらに文字を追加してください。」}
A v A d d r S e a r c h E N U 1 2 7	{「押してください#」}
A v A d d r S	{「正しくない場合は「*」を押してください。」}

e a r c h E N U 1 2 8	
A v C o m m o n E N U 0 0 1	{「昨日」}
A v C o m m o n E N U 0 0 2	{「今日」}
A v C o m m o n E N U 0 4 7	{「で」}



A v C o n v P a u s e E N U 0 0 8	{「押してください」}
A v C o n v U t i l s E N U 0 1 0	{「申し訳ありません。選択が正しくありません。」}
A v C o n v U t i l s E N U 0 2 6	{「申し訳ありません。録音の最大長に達しました。」}
F a i l s a f e	{「このシステムは一時的に通話を完了できません。しばらくしてから、もう一度お試しください。さようなら」}

E N U	
A v P H G re et E N U 0 0 1	{「このメッセージを送信するには「1」を押してください。」}
A v P H G re et E N U 0 0 2	{「このメッセージを通常の優先度で送信するには「1」を、緊急の優先度でこのメッセージを送信するには「2」を押してください。」}
A v P H G re et E N U 0 0 3	{「メッセージを再生するには「3」を、再録音するには「4」を、追加するには「5」を押してください。」}
A v P H G re et E N U	{「通話を転送しています。しばらくお待ちください。」}

0 0 5	
A v P H G re et E N U 0 0 8	{「ありがとうございました。メッセージが送信されました。」}
A v P H G re et E N U 0 1 1	{「申し訳ありません。要求された内線番号は使用できません。」}
A v P H G re et E N U 0 1 7	{「録音」}
A v P H G re et E N U	{「申し訳ありません。」}

0 1 8	
A v P H G re et E N U 0 1 9	{「ビジーまたは応答がありません。」}
A v P H G re et E N U 0 2 0	{「ビジーです。」}
A v P H G re et E N U 0 2 1	{「申し訳ありません。内線番号」}
A v P H G re et E N U	{「申し訳ありません。有効なエントリとして認識できませんでした。」}

4 0 2	
A v P H G re et E N U 4 0 3	{「キャンセルするには「6」を押してください。」}
A v S u b A d dr M s g E N U 0 0 2	{「名前を追加するには1を、現在の名前を聞くには2を、名前を削除するには3を、送信するには#を押してください。」}
A v S u b A d dr M s g E N U 0 0 4	{「名前を追加するには「1」を、送信するには「#」を押してください。終了するには「*」を押してください。
A v	{「アドレスメッセージのヘルプです。メッセージを受信する名前のリストを作成または編集するには、こ

S u b A d d r M s g E N U 0 0 6	<p>のメニューを使用します。アドレス一覧には、個人名と配布リスト名を含めることができます。名前を追加するには「1」を押してください。リストの現在の名前を聞くには「2」を押してください。名前を削除するには「3」を押してください。メッセージを送信するには「#」を押してください。メッセージオプションについては、「*」を押してください。"}</p>
A v O c w e d E N U 0 2 4	<p>{「もう一度このメッセージをお聞きになるには「1」を押してください。」}</p>
A v S u b G r e t i n g s E N U 0 0 1	<p>{「現在のグリーティングは標準グリーティングです :」}</p>
A v S u b G r e	<p>{「現在のグリーティングは代替グリーティングです :」}</p>

et in g s E N U 0 0 3	
A v S u b G re et in g s E N U 0 0 4	{「グリーティングをもう一度録音するには「1」を押してください。」}
A v S u b G re et in g s E N U 0 0 6	{「代替グリーティングをオンにするには「2」を押してください。」}
A v S u b G re et	{「代替グリーティングをオフにするには「2」を押してください。」}

in g s E N U 0 0 8	
A v S u b G r e t i n g s E N U 0 1 0	{「その他のグリーティングを編集するには「3」を、すべてのグリーティングを再生するには「4」を、終了するには「*」を押してください。ヘルプをお聞きになる場合は「0」を押してください。」}
A v S u b G r e t i n g s E N U 0 1 2	{「標準グリーティングは：」}
A v S u b G r e t i n	{「申し訳ございません。」}



g s E N U O 1 4	
A v S u b G r e t i n g s E N U O 1 6	{「代替グリーティングは :」}
A v S u b G r e t i n g s E N U O 1 7	{「トーンの後でグリーティングを録音できます。終了したら、#.」を押してください。}
A v S u b G r e t i n g	{「利用できません。」}

S E N U O 1 8	
A v S u b G r e t i n g s E N U O 1 9	<p>{「標準グリーティングを編集するには「1」を、終了グリーティングを押します。2を押します。代替グリーティング、3を押します。ヘルプを表示するには「0」を押してください。」}</p>
A v S u b G r e t i n g s E N U O 2 2	<p>{「標準グリーティングは通常の営業時間中に再生されます。時間外グリーティングは通常の営業時間終了後に再生されます。代替グリーティングは、オンにされると他のすべてのグリーティングの代わりに使用されます。休暇などの特別な状況で使用できます。」}</p>
A v S u b G r e t i n g s	<p>{「このグリーティングを再録音するには「1」を、録音し続けるには「#」を押してください。」}</p>

E N U 0 2 3	
A v S u b M e n u E N U 0 0 1	{「新しいメッセージを聞くには「1」を押してください。」}
A v S u b M e n u E N U 0 0 2	{「メッセージを送信するには「2」を押してください。」}
A v S u b M e n u E N U 0 0 3	{「古いメッセージを確認するには「3」を押してください。」}
A	{「セットアップ オプションについては「4」を押し

V S u b M e n u E N U 0 0 4	てください。」}
A v S u b M e n u E N U 0 0 5	{「ヘルプをお聞きになる場合は「0」を押してください。」}
A v S u b M e n u E N U 0 0 6	{「終了するには「*」を押してください。」}
A v S u b M e n	{「古いメッセージはありません」}

U E N U 0 1 2	
A v S u b M e n u E N U 0 1 3	{「サブスクライバのヘルプです。このサブスクライバメニューを使用して、着信した新しいメッセージを聞いたり、メッセージを別のサブスクライバに送信したり、既にかいているすべてのメッセージを聞いたり、メッセージや録音名などのステータスオプションを変更したりします。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 0 0 1	{"新しいメッセージはありません。"}
A v S u b M s g C o u n t	{「新しいメッセージが1件あります。」}

E N U 0 0 2	
A v S u b M s g C o u n t E N U 0 0 3	{「新しいメッセージが2件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 0 0 4	{「新しいメッセージが3件あります。」}
A v S u b M s g C o	{「新しいメッセージが4件あります。」}

u n t E N U O O 5	
A v S u b M s g C o u n t E N U O O 6	{「新しいメッセージが5件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U O O 7	{「新しいメッセージが6件あります。」}
A v S u b M s g	{「新しいメッセージが7件あります。」}

C o u n t E N U O O 8	
A v S u b M s g C o u n t E N U O O 9	{「新しいメッセージが8件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U O 1 0	{「新しいメッセージが9件あります。」}
A v S u b M	{「新しいメッセージが10件あります。」}



sg C o u n t E N U 0 1 1	
A v S u b M s g C o u n t E N U 0 1 2	{「新しいメッセージが11件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 0 1 3	{「新しいメッセージが12件あります。」}
A v S u	{「新しいメッセージが13件あります。」}

b M s g C o u n t E N U O 1 4	
A v S u b M s g C o u n t E N U O 1 5	{「新しいメッセージが14件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U O 1 6	{「新しいメッセージが15件あります。」}
A v	{「新しいメッセージが16件あります。」}

S u b M s s g C o u n t E N U 0 1 7	
--	--

A v S u b M s s g C o u n t E N U 0 1 8	{「新しいメッセージが17件あります。」}
--	-----------------------

A v S u b M s s g C o u n t E N U 0 1 9	{「新しいメッセージが18件あります。」}
--	-----------------------

A v S u b M s g C o u n t E N U 0 2 0	{「新しいメッセージが19件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 0 2 1	{「新しいメッセージが20件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 0	{「と1つは緊急です。」}

2 3	
A v S u b M s g C o u n t E N U O 2 4	{ "と2つは緊急です。" }
A v S u b M s g C o u n t E N U O 2 5	{ "と3つは緊急です。" }
A v S u b M s g C o u n t E N	{ 「4 件は緊急です。」 }

U 0 2 6	
A v S u b M s g C o u n t E N U 0 2 7	{ "と5は緊急です。" }
A v S u b M s g C o u n t E N U 0 2 8	{ "と6が緊急です。" }
A v S u b M s g C o u n t	{ "と7は緊急です。" }

EN  
U  
O  
2  
9

AV  
S  
u  
b  
M  
s  
g  
C  
o  
u  
n  
t  
E  
N  
U  
O  
3  
0

{「8件は緊急です。」}

AV  
S  
u  
b  
M  
s  
g  
C  
o  
u  
n  
t  
E  
N  
U  
O  
3  
1

{"と9は緊急です。"}

AV  
S  
u  
b  
M  
s  
g  
C  
o

{"と10は緊急です。"}

u n t E N U O 3 2	
A v S u b M s g C o u n t E N U O 3 3	{ "と11は緊急です。" }
A v S u b M s g C o u n t E N U O 3 4	{ "と12は緊急です。" }
A v S u b M s g	{ "と13は緊急です。" }



C o u n t E N U O 3 5	
A v S u b M s g C o u n t E N U O 3 6	{ "と14は緊急です。" }
A v S u b M s g C o u n t E N U O 3 7	{ 「15件は緊急です。」 }
A v S u b M	{ "と16は緊急です。" }

s g C o u n t E N U O 3 8	
A v S u b M s g C o u n t E N U O 3 9	{ "と17は緊急です。 }
A v S u b M s g C o u n t E N U O 4 0	{ "と18は緊急です。 }
A v S u	{ "と19は緊急です。 }

b M s g C o u n t E N U O 4 1	
A v S u b M s g C o u n t E N U O 4 2	{ "と20が緊急です。" }
A v S u b M s g C o u n t E N U O 8 6	{ 「保存したメッセージが1件あります。」 }
A v	{ 「保存したメッセージが2件あります。」 }

S u b M s g C o u n t E N U O 8 7	
---	--

A v S u b M s g C o u n t E N U O 8 8	{「保存したメッセージが3件あります。」}
---	-----------------------

A v S u b M s g C o u n t E N U O 8 9	{「保存したメッセージが4件あります。」}
---	-----------------------

A  
v  
S  
u  
b  
M  
s  
g  
C  
o  
u  
n  
t  
E  
N  
U  
0  
9  
0

{「保存したメッセージが5件あります。」}

A  
v  
S  
u  
b  
M  
s  
g  
C  
o  
u  
n  
t  
E  
N  
U  
0  
9  
1

{「保存したメッセージが6件あります。」}

A  
v  
S  
u  
b  
M  
s  
g  
C  
o  
u  
n  
t  
E  
N  
U  
0

{「保存したメッセージが7件あります。」}

9 2	
A v S u b M s g C o u n t E N U O 9 3	{「保存したメッセージが8件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U O 9 4	{「保存したメッセージが9件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N	{「保存したメッセージが10件あります。」}

U 0 9 5	
A v S u b M s g C o u n t E N U 0 9 6	{「保存したメッセージが11件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 0 9 7	{「保存したメッセージが12件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t	{「保存したメッセージが13件あります。」}

EN U 0 9 8	
A v S u b M s g C o u n t E N U 0 9 9	{「保存したメッセージが14件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 0 0	{「保存したメッセージが15件あります。」}
A v S u b M s g C o	{「保存したメッセージが16件あります。」}



u n t E N U 1 0 1	
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 0 2	{「保存したメッセージが17件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 0 3	{「保存したメッセージが18件あります。」}
A v S u b M s g	{「保存したメッセージが19件あります。」}

C o u n t E N U 1 0 4	
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 0 5	{「保存したメッセージが20件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 0 7	{「さらに、保存したメッセージが1件あります。」}
A v S u b M	{「さらに、保存したメッセージが2件あります。」}

sg C o u n t E N U 1 0 8	
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 0 9	{「さらに、保存したメッセージが3件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 1 0	{「さらに、保存したメッセージが4件あります。」}
A v S u	{「さらに、保存したメッセージが5件あります。」}

b M s g C o u n t E N U 1 1 1	
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 1 2	{「さらに、保存したメッセージが6件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 1 3	{「さらに、保存したメッセージが7件あります。」}
A v	{「その他、保存したメッセージが8件あります。」}

S u b M s s g C o u n t E N U 1 1 4	
--	--

A v S u b M s s g C o u n t E N U 1 1 5	{「その他、保存したメッセージが9件あります。」}
--	---------------------------

A v S u b M s s g C o u n t E N U 1 1 6	{「さらに、保存したメッセージが10件あります。」}
--	----------------------------

A  
v  
S  
u  
b  
M  
s  
g  
C  
o  
u  
n  
t  
E  
N  
U  
1  
1  
7

{「さらに、保存したメッセージが11件あります。」}

A  
v  
S  
u  
b  
M  
s  
g  
C  
o  
u  
n  
t  
E  
N  
U  
1  
1  
8

{「さらに、保存したメッセージが12件あります。」}

A  
v  
S  
u  
b  
M  
s  
g  
C  
o  
u  
n  
t  
E  
N  
U  
1

{「さらに、保存したメッセージが13件あります。」}

19	
AvSubM sgC ount ENU 120	{「さらに、保存したメッセージが14件あります。」}
AvSubM sgC ount ENU 121	{「さらに、保存したメッセージが15件あります。」}
AvSubM sgC ount EN	{「さらに、保存したメッセージが16件あります。」}

U 1 2 2	
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 2 3	{「さらに、保存したメッセージが17件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 2 4	{「さらに、保存したメッセージが18件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t	{「さらに、保存したメッセージが19件あります。」}



E N U 1 2 5	
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 2 6	{「その他に保存したメッセージが20件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 2 7	{「さらに、保存したメッセージが20件以上あります。」}
A v S u b M s g C o	{「まだ新しいメッセージが1件あります。」}

u n t E N U 1 4 9	
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 5 0	{「まだ2件の新しいメッセージがあります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 5 1	{「まだ3件の新しいメッセージがあります。」}
A v S u b M s g	{「まだ4件の新しいメッセージがあります。」}

C o u n t E N U 1 5 2	
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 5 3	{「まだ5件の新しいメッセージがあります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 5 4	{「まだ6件の新しいメッセージがあります。」}
A v S u b M	{「まだ7件の新しいメッセージがあります。」}

sg C o u n t E N U 1 5 5	
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 5 6	{「まだ8件の新しいメッセージがあります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 5 7	{「まだ9件の新しいメッセージがあります。」}
A v S u	{「まだ新しいメッセージが10件あります。」}

b M s g C o u n t E N U 1 5 8	
---	--

A v S u b M s g C o u n t E N U 1 5 9	{「まだ新しいメッセージが11件あります。」}
---	-------------------------

A v S u b M s g C o u n t E N U 1 6 0	{「まだ新しいメッセージが12件あります。」}
---	-------------------------

A v	{「まだ新しいメッセージが13件あります。」}
--------	-------------------------

S u b M s s g C o u n t E N U 1 6 1	
--	--

A v S u b M s s g C o u n t E N U 1 6 2	{「まだ新しいメッセージが14件あります。」}
--	-------------------------

A v S u b M s s g C o u n t E N U 1 6 3	{「まだ新しいメッセージが15件あります。」}
--	-------------------------

A v S u b M s g C o u n t E N U 1 6 4	{「まだ新しいメッセージが16件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 6 5	{「まだ新しいメッセージが17件あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 1	{「まだ新しいメッセージが18件あります。」}

66	
AvSubMsgCountENU167	{「まだ新しいメッセージが19件あります。」}
AvSubMsgCountENU168	{「まだ新しいメッセージが20件あります。」}
AvSubMsgCountENU	{「こんにちは」}



U 1 2 8	
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 3 4	{「あります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 3 5	{"...これは緊急です."}
A v S u b M s g C o u n t	{...新しいメッセージ}

ENU138	
AVSubMsgCountENU139	{"および"}
AVSubMsgCountENU140	{"...緊急です。"}
AVSubMsgCo	{"...保存されたメッセージ"}

u n t E N U 1 4 1	
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 4 2	{「その他にもあります。」}
A v S u b M s g C o u n t E N U 1 7 0	{「まだあります。」}
A v S u b M s g	{「注意。受信箱がいっぱいになりかけています。メッセージの一部を削除してください。」}

C o u n t E N U 3 3 1	
A v S u b M s g C o u n t E N U 3 4 1	{これを聞くには「1」を押してください。}
A v S u b M s g C o u n t E N U 3 4 2	{「これらを聞くには「1」を押してください。}
A v S u b M	{"...送信"}

s g P I a y E N U 0 0 2	
A v S u b M s g P I a y E N U 0 0 3	{「メッセージ」}
A v S u b M s g P I a y E N U 0 0 4	{「保存したメッセージ」}
A v S u b M s	{「緊急ボイスメッセージです。」}

g P l a y E N U 0 0 6	
A v S u b M s g P l a y E N U 0 0 7	{「左」}
A v S u b M s g P l a y E N U 0 0 8	{「メッセージの概要に関するヘルプです。メッセージの概要では、送信者や着信日時などの、メッセージに関する情報をお知らせします。メッセージの前後に再生される概要の詳細を制御するには、設定オプションを確認してください。」}
A v S u b M s g	{「このメッセージを繰り返すには「1」を、保存するには「2」を、削除するには「3」を、返信するには「4」を、スキップするには「#」を押してください。他のオプションとヘルプについては「0」を押してください。」}

PI a y E N U O 1 0	
A v S u b M s g PI a y E N U O 1 6	{「メッセージメニューのヘルプです。メッセージの再生後、次のすべてのオプションを使用できます。メッセージを繰り返すには1を押してください。メッセージを保存するには2を押してください。メッセージを削除するには3を押してください。メッセージを加入者に転送するには5を押してください。メッセージを再度転送するには6を押してください#を押します。メッセージの再生を終了するには「*」を押してください。"}
A v S u b M s g PI a y E N U O 1 7	{「メッセージが保存されました。」}
A v S u b M s g PI	{「メッセージが削除されました。」}

a y E N U O 1 8	
A v S u b M s g P l a y E N U O 1 9	{「返信が送信されました。」}
A v S u b M s g P l a y E N U O 2 1	{「メッセージは新しくマークされました。」}
A v S u b M s g P l a	{「申し訳ありません。このメッセージは返信を取得できません。」}



Y E N U 0 2 2	
A v S u b M s g P l a y E N U 0 2 3	{「応答します。トーンの後に応答を録音できます。 完了したら、「#」を押してください。"}  
A v S u b M s g P l a y E N U 0 8 7	{「このメッセージは転送されました。次に、元のメ ッセージの処理方法を決定します。"}  
A v S u b M s g P l a y	{「返信がキャンセルされました。"}  

E  
N  
U  
O  
8  
8  
8

A  
v  
S  
u  
b  
M  
s  
g  
P  
l  
a  
y  
E  
N  
U  
O  
9  
0

{「申し訳ありません。このメッセージは利用できなくなりました。」}

A  
v  
S  
u  
b  
M  
s  
g  
P  
l  
a  
y  
E  
N  
U  
O  
9  
9

{"内線番号"}

A  
v  
S  
u  
b  
M  
s  
g  
P  
l  
a  
y  
E

{「受信箱がまもなくいっぱいになります。メッセージをいくつか削除してください。」}

N U 1 0 3	
A v S u b M s g P l a y E N U 1 0 8	{「メッセージを転送します。」}
A v S u b M s g P l a y E N U 1 5 9	{「プライベートとしてマークしました。」}
A v S u b M s g S t a c k E	{「新しいメッセージの終了」}

N U 0 0 1	
A v S u b M s g St a c k E N U 0 0 2	{「保存したメッセージ」}
A v S u b M s g St a c k E N U 0 0 3	{「保存したメッセージの終わり」}
A v S u b M s g St a c	{「新しいメッセージ」}

KENU004	
AvSubMsgStackENU005	{"..緊急ボイスメッセージ"}
AvSubSendMsgENU001	{「アドレッシングを変更するには「1」を押してください。」}
AvSubSend	{「メッセージをアドレッシングするには「1」を押してください。」}

M s g E N U 0 0 2	
A v S u b S e n d M s g E N U 0 0 3	{「録音を変更するには「2」を押してください。」}
A v S u b S e n d M s g E N U 0 0 5	{「特別な配送を変更するには「3」を押してください。」}
A v S u b S e	{「メッセージを確認するには「4」を押してください。」}

n  
d  
M  
s  
g  
E  
N  
U  
0  
0  
7

A  
v  
S  
u  
b  
S  
e  
n  
d  
M  
s  
g  
E  
N  
U  
0  
0  
8

{「メッセージを送信するには「#」を押してください。  
。」}

A  
v  
S  
u  
b  
S  
e  
n  
d  
M  
s  
g  
E  
N  
U  
0  
0  
9

{「メッセージを取り消して終了するには「\*」を押  
してください。」}

A  
v  
S  
u  
b

{「メッセージが送信されました。」}

S e n d M s g E N U O 1 7	
A v S u b S e n d M s g E N U O 1 8	{「メッセージがキャンセルされました。」}
A v S u b S e n d M s g E N U O 2 0	{「このメッセージの宛先 :」}
A v S	{「この緊急メッセージの宛先アドレスは次の通りです。」}



U b S e n d M s g E N U 0 2 1	
A v S u b S e n d M s g E N U 0 2 3	{ 「 「private」 にマークされました。 」 }
A v S u b S e n d M s g E N U 0 2 7	{ 「このメッセージは録音されていません。」 }
A	{ 「このメッセージにはアドレスがありません。」 }

V S u b S e n d M s g E N U 0 2 8	
A v S u b S e n d M s g E N U 0 2 9	{「この緊急メッセージにはアドレスがありません。」}
A v S u b S e n d M s g E N U 0 3	{「メッセージ送信のヘルプです。送信したメッセージを変更するには、このメニューを使用します。住所を追加または変更するには1.メッセージを録音または再録音するには2を押してください。緊急または返信確認などの特別な配信設定については3を押してください。メッセージと設定を確認するには4を押してください。このメッセージの送信をキャンセルし、サブスクライバメニューを終了するには、*."}を押してください。

0	
A v S u b S e n d M s g E N U 0 3 1	{「別の名前を追加するには「1」を、メッセージを録音するには「#」を押してください。」}
A v S u b S e n d M s g E N U 0 3 2	{「メッセージオプションの場合は1を、メッセージを送信するには「#」を押してください。」}
A v S u b S e n d M s g E N U	{「別のメッセージを送信するには「1」を、終了するには「*」を押してください。」}

0 3 3	
A v S u b S e n d M s g E N U O 3 4	{「より多くの人にメッセージを受信してもらいたい場合は1を、メッセージを録音する準備ができたなら#を押してください。メッセージを取り消すには「*」を押してください。}
A v S u b S e n d M s g E N U O 3 5	{「メッセージオプションの場合は1を、そのままメッセージを送信するには「#」を押してください。}
A v S u b S e n d M s g E	{「メッセージが送信されました。新しいメッセージを送信するには「1」を押してください。それ以外の場合は「*」を押して、[Subscriber]メニューに戻ります。」}

NU 0 3 6	
AV S u b S e n d M s g E N U 0 5 0	<p>{「トーンの後にはメッセージを録音できます。終了したら、#」を押してください。</p>
AV S u b S e n d M s g E N U 0 5 5	<p>{「メッセージ編集のヘルプです。録音したメッセージを編集するには、このメニューを使用します。現在の録音を聞くには1を、現在の録音を保存するには2を、録音を削除して最初からやり直すには3を、録音に追加するには4を、メッセージを現状のまま送信するには#を押してください。メッセージオプションについては、「*」を押してください。」}</p>
AV S u b S e n d M s	<p>{「録音が保存されました。」}</p>

g E N U O 5 6	
A v S u b S e n d M s g E N U O 5 7	{「ありがとうございます。」}
A v S u b S e n d M s g E N U O 5 8	{「別の名前を追加するには「1」を、メッセージの概要を録音するには「2」を、メッセージオプションについては「3」を、メッセージを現状のまま転送するには「#」を押してください。"}
A v S u b S e n d	{「前置きを録音するには「2」を押してください。」}

M s g E N U O 6 0	
A v S u b S e n d M s g E N U O 6 1	<p>{「トーンの後には前置きを録音できます。終了したら「#」を押してください。録音...」}</p>
A v S u b S e n d M s g E N U O 6 2	<p>{「転送がキャンセルされました。」}</p>
A v S u b S e	<p>{「このメッセージを受信する人を増やしたい場合は1を、メッセージの先頭に紹介を録音したい場合は2を、メッセージオプションを表示するには3を、変更せずにメッセージを転送するには#を押してください。メッセージの転送をキャンセルするには「*」を押してください。}</p>

n d M s g E N U O 6 4	
A v S u b S e t u p M e n u E N U O 0 1	{「セットアップオプション」}
A v S u b S e t u p M e n u E N U O 0 2	{「グリーティングと転送の場合は1を、メッセージ設定の場合は2を、個人設定の場合は3を、ヘルプの場合は0を押してください。」}
A v S	{「セットアップ オプションのヘルプです。メールボックスとメッセージの設定を変更するには、このメニューを使用します。グリーティングの再録音、コール



u b S e t u p M e n u E N U 0 0 4	転送の変更、メッセージの再生方法の変更、録音名やパスワードなどの個人設定の変更ができます。」}
A v S u b S e t u p M e n u E N U 0 1 2	{「パスワードを変更するには「1」を、録音名を変更するには「2」を、ディレクトリー一覧を変更するには「3」を押してください。」}
A v S u b S e t u p M e n u E N U 0	{「個人設定のヘルプです。このメニューを使用して、電話のパスワード、録音名、電話番号のリストなど、自分に関する情報を変更できます。」}

1 4	
A v S u b S e t u p M e n u E N U 0 1 5	{「個人設定」}
A v S u b S e t u p M e n u E N U 0 1 6	{「メッセージ設定のヘルプです。メッセージの処理方法や通知方法を変更するには、このメニューを使用します。メッセージの配信方法、システムによるメニューの読み上げ方法、メッセージ受信時の再生内容などを変更できます。設定した個人用配信リストを編集することもできます。」}
A v S u b S e t u p M e n u	{「グリーティングを変更するには「1」を、コール転送を変更するには「2」を、ヘルプを表示するには「0」を押してください。」}

U E N U 0 2 0	
A v S u b S e t u p M e n u E N U 0 2 2	<p>{「グリーティングと転送のヘルプです。パーソナルグリーティングを変更するには、このメニューを使用します。内線番号を呼び出さずに、コールをボイスメールに直接ルーティングするようにコール転送を設定することもできます。」}</p>
A v S u b S e t u p M e n u E N U 0 9 4	<p>{「終了するには「*」を押してください。」}</p>
A v S u b S e t	<p>{「メッセージ設定」}</p>

u p M e n u E N U 1 7 7	
A v S u b S e t u p U t i l s E N U 0 0 1	{「ヘルプをお聞きになる場合は「0」を押してください。」}
A v S u b S e t u p U t i l s E N U 0 0 2	{「録音名は」}
A v S u	{「録音名がありません。」}

b  
S  
e  
t  
u  
p  
U  
t  
i  
l  
s  
E  
N  
U  
0  
0  
3

A  
v  
S  
u  
b  
S  
e  
t  
u  
p  
U  
t  
i  
l  
s  
E  
N  
U  
0  
0  
4

{「現在の録音名のままにするには「\*」を押してください。新しい名前を録音するには、トーンで最初と最後の名前を発音し、「#」を押します。

A  
v  
S  
u  
b  
S  
e  
t  
u  
p  
U  
t  
i  
l  
s  
E  
N  
U  
0  
0  
5

{「録音名のヘルプです。録音名は、発信者に自分を特定するために使用されます。また、送信したメッセージを特定するためにも使用されます。名前と苗字だけを録音し、それ以外は録音しないでください。余分なノイズが録音されないようにするため、吹き込みを終了したらすぐ「#」を押してください。録音名を削除するには、トーンの後には#を押してください。」}

A  
v

{「新しいパスワードを入力し、「#」を押してください。」}

S u b S e t u p U t i l s E N U 0 0 8	
---	--

A v S u b S e t u p U t i l s E N U 0 0 9	{「新しいパスワードをもう一度入力して確認し、「#」を押してください。」}
---	---------------------------------------

A v S u b S e t u p U t i l s E N U 0 1 1	{「新しいパスワードがアクティブです。」}
---	-----------------------

A  
v  
S  
u  
b  
S  
e  
t  
u  
p  
U  
t  
i  
l  
s  
E  
N  
U  
O  
1  
2

{「システムを使用するには有効なパスワードが必要です。」}

A  
v  
S  
u  
b  
S  
e  
t  
u  
p  
U  
t  
i  
l  
s  
E  
N  
U  
O  
1  
4

{「パスワードは変更されていません。」}

A  
v  
S  
u  
b  
S  
e  
t  
u  
p  
U  
t  
i  
l  
s  
E  
N  
U  
O

{「Cisco Unity へようこそ。Unity を最大限に活用するために、ここで設定をカスタマイズまたは更新してください。終了するには「\*」を押してください。」}

19	
AvSubSet UpUtil SEN UO20	{「録音名は、他の発信者に自分を特定するために使 用されます。また、メッセージを残した人を他の人に 知らせることもできます。」}
AvSubSet UpUtil SEN UO21	{「パスワードは、メッセージのプライバシーを保護 します。パスワードは少なくとも指定してください。 」}
AvSubSet UpUtil SEN	{「発信者は、お客様に連絡を取ることができない場 合、メッセージを残すことがあります。パーソナルグ リーティングは、発信者にメッセージを残すよう促し ます。」}



U 0 2 2	
A v S u b S e t u p U t i l s E N U 0 2 3	{ "...桁数覚えやすく、他のユーザからは推測されにくいパスワードを使用してください。セキュリティを高めるために、時々パスワードを変更するように求められることがあります。" }
A v S u b S e t u p U t i l s E N U 0 2 5	{ 「ありがとうございました。登録が完了しました。」 }
A v S u b S e t u p U t i l s	{ 「現在の録音名のままにするには「#」を押してください。新しい名前を録音するには、トーンの後には姓と名を言ってください。」 }

E N U 0 3 1	
A v S u b S i g n l n E N U 0 0 1	{「IDを入力し、その後に「#. <2秒の無音>」}
A v S u b S i g n l n E N U 0 0 2	「パスワードを入力してください。( 1.5 秒間無音 )」}
A v S u b S i g n l n E N U 0 0 3	{「申し訳ありません。エントリが聞こえませんでした。」}
A	{「申し訳ありません。有効なエントリではありません

V S u b S i g n l E N U O O 4	ん。"}
A v S u b S p l D e l i v e r y E N U O O 1	{「配送オプション」}
A v S u b S p l D e l i v e r y E N U O O 2	{「これを「緊急」にマークするには「1」を押してください。}
A v	{「緊急配送をキャンセルするには「1」を押してください。」}

S u b S p l D e l i v e r y E N U 0 0 4	
--	--

A v S u b S p l D e l i v e r y E N U 0 1 0	{「これを「プライベート」にマークするには「3」を押してください。}
--	------------------------------------

A v S u b S p l D e l i v e r y E N U 0 1 2	{「プライベート配送をキャンセルするには「3」を押してください。}
--	-----------------------------------

A  
v  
S  
u  
b  
S  
p  
l  
D  
el  
iv  
er  
y  
E  
N  
U  
O  
2  
0

{「緊急キャンセル」}

A  
v  
S  
u  
b  
S  
p  
l  
D  
el  
iv  
er  
y  
E  
N  
U  
O  
2  
1

{「緊急にマークしました。」}

A  
v  
S  
u  
b  
S  
p  
l  
D  
el  
iv  
er  
y  
E  
N  
U  
O

{「プライベートがキャンセルされました。」}

2 2	
A v S u b S p l i e r y E N U O 2 3	{「プライベートとしてマークしました。」}
A v S u b U t i l s E N U O 2 7	{「このリストには次のものが含まれます」}
A v S u b U t i l s E N U O 2 8	{"名前"}
A v S u	{「リストを終了するには「#」を押してください。」}

b U t i l s E N U 0 2 9	
A v S u b U t i l s E N U 0 3 0	{「このリストには1つの名前があります。」}
A v S u b U t i l s E N U 0 4 4	{「削除する名前のリスト全体を確認するには1を、削除するには2を、ヘルプを表示するには0を、終了するには「*」を押してください。」}
A v S u b U t i l s E N U 0 4 6	{「削除する名前が聞こえたら3を押してください。リストを終了するには「#」を押してください。」}

A v S u b U t i l s E N U 0 5 3	{「名前は番号で削除できます。」}
A v S u b U t i l s E N U 0 6 1	{「名前の削除に関するヘルプです。名前をリストから削除するには、2つの方法があります。リスト全体を再生するには、1を押してください。削除する名前が聞こえたら、すぐにDeleteキーを押してください。一度に6名までの番号付きリストを再生するには、2を押してください。番号で名前を選択できます。長いリストの場合、「9」を押すと次の名前のセットにスキップできます。」}
V O I C E M A I L - 1 0	{「10秒のボイスメール」}
V O I C E M A I L - 2 0	{「20秒のボイスメール」}
V O	{「25秒のボイスメール」}



I C E M A I L - 2 5	
V O I C E M A I L - 3 0	{「30秒のボイスメール」}
V O I C E M A I L - 4 0	{「40秒のボイスメール...」}
V O I C E M A I L - 4 5	{「45秒のボイスメール」}
V O I C E M A I L - 5	{「50秒のボイスメール」}

0	
VOICE MAIL - 60	{「60秒のボイスメール」}
VOICE MAIL - 15	{「15秒のボイスメール」}
FORWARD - VM - 30	{「30秒間の転送メッセージ...」}
REPLY - MSG - 30	{"30秒間の返信メッセージ..."}
REPL	{「20秒間の返信メッセージ...」}

Y - M S G - 2 0	
R E C C O R D E D - N A M E 1	{ 「Virender Sehwag」 }
R E C C O R D E D - N A M E 2	{ 「Sachin Tendulkar」 }
R E C C O R D E D - N A M E 3	{ 「Saurav Ganguly」 }
R E	{ 「Rahul Dravid」 }

C O R D E D - N A M E 4	
R E C O R D E D - N A M E 5	{ 「Mohammad Kaif」 }
R E C O R D E D - N A M E 6	{ 「Yuvraj Singh」 }
R E C O R D E D - N A M E	{ 「Javagal Srinath」 }

E 7	
R E C O R D E D - N A M E 8	{ 「Zaheer Khan」 }
R E C O R D E D - N A M E 9	{ 「John Wright」 }
G D M - R E C O R D E D - N A M E	{ 「Umpires」 }
R E C O R	{ 「こちらは Sachin Tendulkar です。メッセージを残してください」 }

DE D - G R E E T I N G 1	
RE CO RD ED - G R E E T I N G 2	{「こちらは Virendra Sehwag です。メッセージを残してください」}
RE CO RD ED - G R E E T I N G 3	{「こちらは John Wright です。メッセージを残してください」}
RE CO RD	{「こちらは Ravi Koulagi です。メッセージを残してください」}

E D - G R E E T I N G	
0	{「0」}
1	{「1」}
0	{「2」}
3	{「3」}
4	{「4」}
5	{「5」}
6	{「6」}
7	{「7」}
8	{「8」}
9 ミ リ 秒	{「9」}
1 0	{「10」}
1 1	{「11」}
1 2	{「12」}
1 3	{「13」}
1 4	{「14」}
1 5	{「15」}
1 6	{「16」}
1 7	{「17」}
1 8	{「18」}
1 9	{「19」}
2 0	{「20」}

[自動応答によって復号化される音声ガイド](#)

コード	メッセージ
AAWelcome	{「自動応答機能へようこそ」}
AAMainMenu	{「連絡先の相手の電話番号を入力するには「1」を、連絡先の相手の名前を入力する場合は「2」を、オペレータにつなぐには「0」を押してください」}
AAEnterExtension	{「電話番号を入力して「#」キーを押してください」}
AACallingExtension	{「コール中」}
AAPhoneReach	{「おかけになった電話番号は」}
AAOutOfServicePhone	{「現在アウト オブ サービスです」}
AANameDial	{「コールを転送したい相手の苗字の綴りを入力し、その後、名前を入力してください。「Q」を入力するには「7」を、「Z」を入力するには「9」を押します}
AACalling	{「コール中」}
AASorry	{「障害が発生しています。オンラインで作業を続けてください。近日中に一部の参加者が同行します。」}
still_there	{「まだそこにいますか？」}
スター型	{「スター」} en_USrecord {「曜日を取得するには「1」を、時間を取得するには「2」を、その他の一般的な手順を実行するには「3」を、終了するには「*」を押してください」}
a	{「a」}
b	{「b」}
c	{「c」}
d	{「d」}
e	{「e」}
f	{「f」}
g	{「g」}
h	{「h」}
i	{「i」}
j	{「j」}
k	{「k」}



l	{「l」}
m	{「m」}
n	{「n」}
o	{「o」}
p	{「p」}
q	{「q」}
r	{「r」}
s	{「s」}
t	{「t」}
u	{「u」}
v	{「v」}
X	{「x」}
y	{「y」}
z	{「z」}

## [関連情報](#)

- [キューでのトレース データの設定と袖手](#)
- [Cisco CallManager Express および Cisco Unity Express の設定例](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声と IP 通信製品サポート](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)